

# NITE講座 「適合性評価」の概要

～このあとの講義の導入説明として～

(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE)  
認定センター (IAJapan)

# 説明の流れ

1. 適合性評価とは？ ※クイズ
2. 適合性評価の要素やしきくみ
3. 本日の講義の概要

※講義1は、質疑応答の時間は設けていません。  
講義2以降は、講義後に質疑応答の時間を設けます。  
(各約5分)

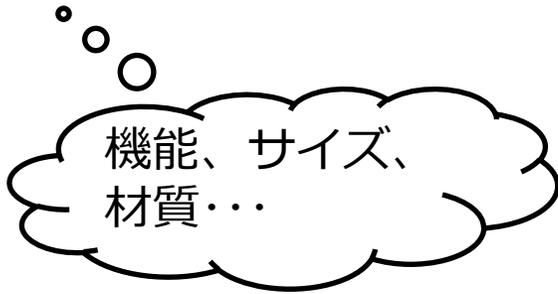
# 説明の流れ

1. 適合性評価とは？ ※クイズ
2. 適合性評価の要素やしくみ
3. 本日の講義との関係

# 適合性評価とは？

- 広い意味では、毎日の生活の中で既にやっていること

イメージ通り！



# 適合性評価とは？

## 国際規格上の定義では

ISO/IEC 17000:2020 (JIS Q 17000:2022)

適合性評価 ー用語及び一般原則ー

### 4.1 適合性評価

規定要求事項 (5.1) が満たされていることの実証



5.1 規定要求事項

明示されたニーズ又は期待



条件 (仕様)  
の決定



証拠のもとで  
チェック

適合性評価

調達

# クイズ：次の中で「適合性評価」であるものを選びましょう（複数選択可能）

- A) 新しい靴をサイズ、色、材質を決めたうえで店舗に買いにいったが、デザインで一目惚れしたのを見つけた。そこで、即決でその靴に決めた。
- B) 旅行の計画のため、値段や地域、宿の空き状況などを調べた。最終候補地を2つに絞ったが決められなかったので、くじ引きで選んだ。
- C) 新しいパソコンを買うために、容量、本体重量、搭載機能などをリストアップした。数社メーカーの製品情報から仕様を満たすかを確認し、全てを満たすものに決めた。
- D) 会社の新プロジェクト立ち上げのため社員を採用することになり、必要な資格や人材要件などを応募条件として挙げた。応募者からはその証拠となる書類を提出してもらい、面接を行ったうえで条件を満たす方を採用した。

## 正解は・・・

- A) 新しい靴をサイズ、色、材質を決めたうえでお店に買いにいったが、デザインで一目惚れしたのを見つけた。そこで、即決でその靴に決めた。
- B) 旅行の計画のため、値段や地域、宿の空き状況などを調べた。最終候補地を2つに絞ったが決められなかったので、くじ引きで選ぶことにした。
- C) 新しいパソコンを買うために、容量、本体重量、搭載機能などをリストアップした。数社メーカーの製品情報から仕様を満たすかを確認し、全てを満たすものに決めた。
- D) 会社の新プロジェクト立ち上げのため社員を採用することになり、必要な資格や人材要件などを応募条件として挙げた。応募者からはその証拠となる書類を提出してもらい、面接を行ったうえで条件を満たす方を採用した。

# 説明事項

1. 適合性評価とは？ ※クイズ
2. 適合性評価の要素やしくみ
3. 本日の講義との関係

# 「適合性評価」の3要素

## 誰が

- 供給者（第一者適合性評価活動）
- 調達者（第二者適合性評価活動）
- 供給者、調達者でもない第三者（第三者適合性評価活動）

## 何に対して

- 製品
- プロセス
- サービス
- システム
- 人
- 機関（組織）  
など、明らかなニーズ、期待のあるもの

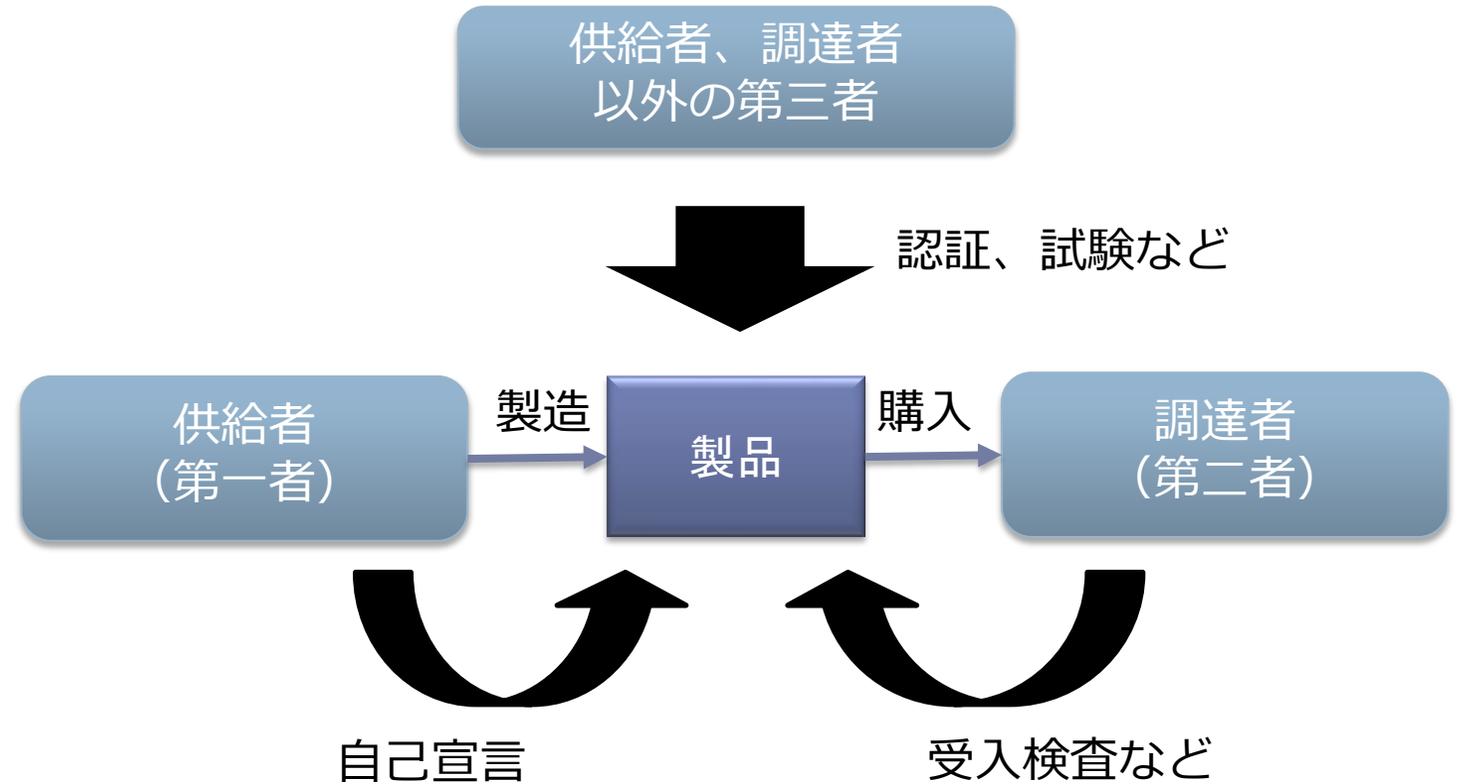
## どのように

- 検査
  - 監査
  - 妥当性確認・検証
  - 認証
  - 試験
- など

# 要素①「誰が」

## 誰が

- 供給者（第一者適合性評価）
- 調達者（第二者適合性評価）
- 供給者、調達者でもない第三者（第三者適合性評価）



## 要素②「何に対して」

### 何に対して

- 製品
- プロセス
- サービス
- システム
- 人
- 機関（組織）  
など、明らかなニーズ、期待のあるもの

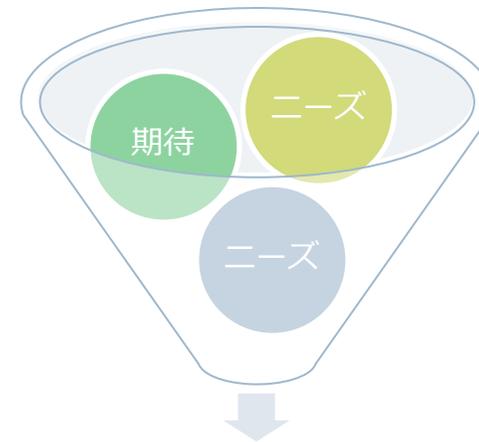
ISO/IEC 17000:2020（JIS Q 17000:2022）

### 4.2 適合性評価の対象

規定要求事項（5.1）が適用される主体

例 製品, プロセス, サービス, システム, 据付け, プロジェクト, データ, 設計, 材料, 主張, 人, 機関若しくは組織又はそれらの組合せ

※5.1 規定要求事項 明示されたニーズ又は期待



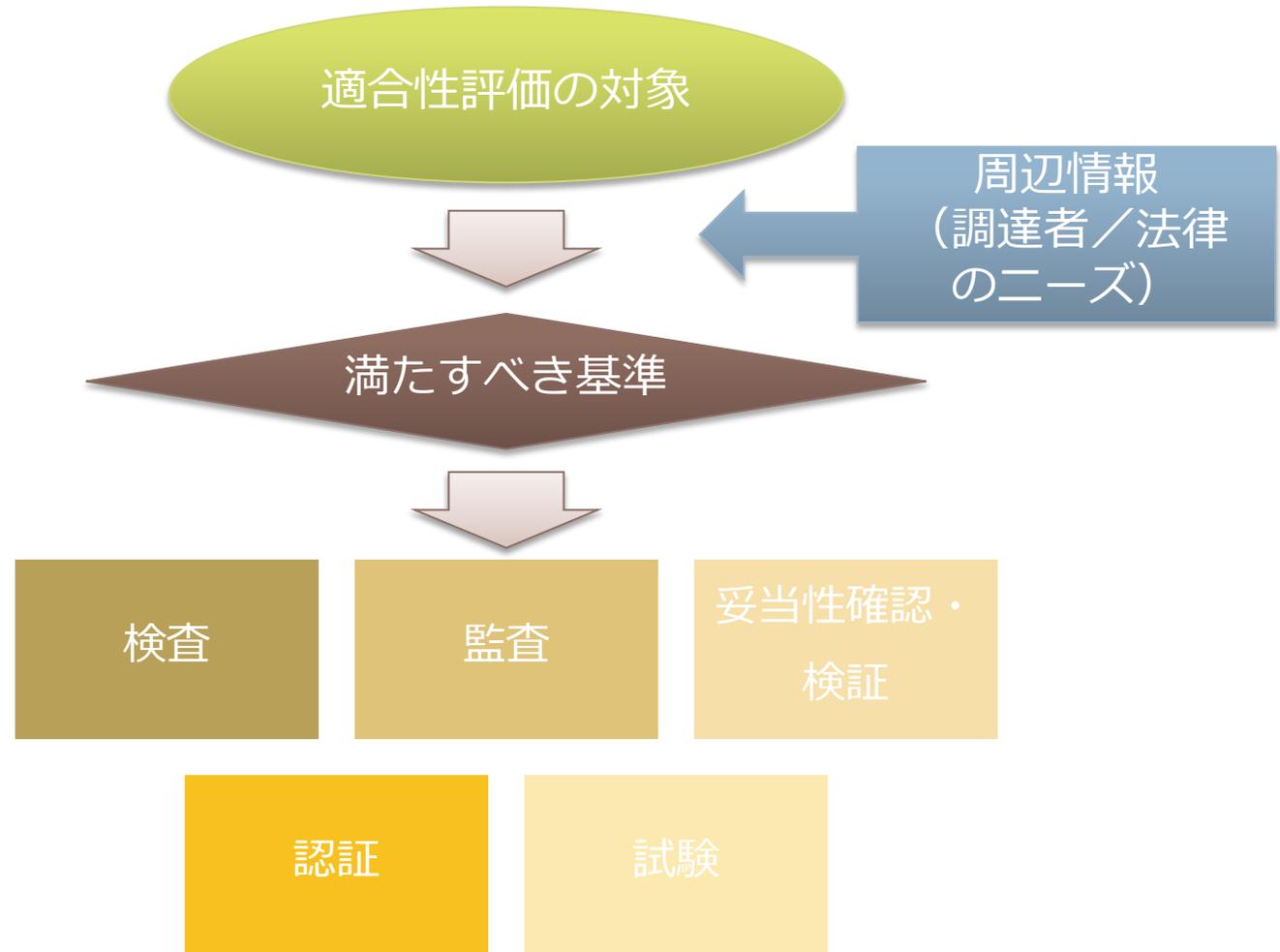
適合性評価の対象

# 要素③「どのように」

どのように

- 検査
- 監査
- 妥当性確認・検証
- 認証
- 試験

など



# 適合性評価の組み合わせ

## 誰が

- 供給者（第一者適合性評価）
- 調達者（第二者適合性評価）
- 供給者、調達者でもない第三者（第三者適合性評価）

×

## 何に対して

- 製品
  - プロセス
  - サービス
  - システム
  - 人
  - 機関（組織）
- など、明らかなニーズ、期待のあるもの

×

## どのように

- 検査
  - 監査
  - 妥当性確認・検証
  - 認証
  - 試験
- など

# 適合性評価の組み合わせ

いい結果が  
でるまで検査  
するかも…

よりいいものを  
仕入れたいので、  
厳しく確認して  
しまうかも…

一定の基準の  
もと、公平な  
視点で評価で  
きる

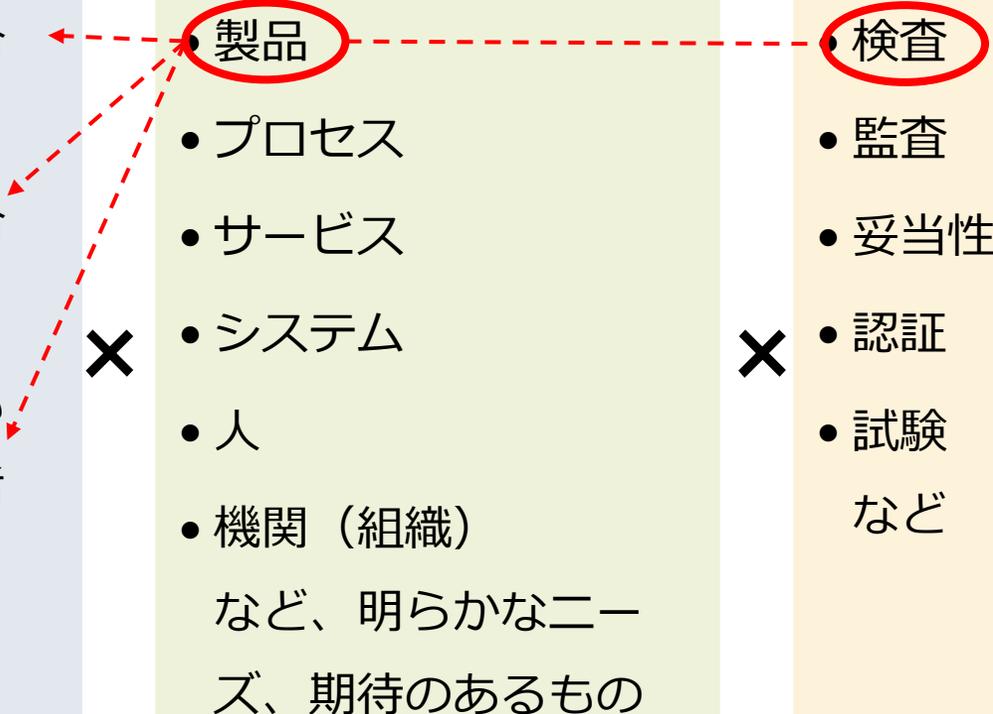
↓

目的にあった組み合わ  
せを選ぶことが大事！

- | 誰が                         |
|----------------------------|
| • 供給者（第一者適合性評価）            |
| • 調達者（第二者適合性評価）            |
| • 供給者、調達者でもない第三者（第三者適合性評価） |

- | 何に対して              |
|--------------------|
| • <b>製品</b>        |
| • プロセス             |
| • サービス             |
| • システム             |
| • 人                |
| • 機関（組織）           |
| など、明らかなニーズ、期待のあるもの |

- | どのように       |
|-------------|
| • <b>検査</b> |
| • 監査        |
| • 妥当性確認・検証  |
| • 認証        |
| • 試験<br>など  |



# 適合性評価スキーム

- 適合性評価を行うための規則や手順を定めたもの
- 社会的問題を取り締まったり、新しい技術を取り入れたりする場合など、分野として統一的な適合性評価を行うことが望ましい場合に取り入れられる

ISO/IEC 17000:2020 (JIS Q 17000:2022)

何に対して  
+ ニーズを満たすための規格等

## 4.9 適合性評価スキーム

適合性評価の対象 (4.2) を規定し, 規定要求事項 (5.1) を特定し, 適合性評価 (4.1) の実施方法を提示する一連の規則及び手順 (5.2)

どのように  
+ いつ、どこで

誰が  
+ 適合性評価を行う能力

4.2 適合性評価の対象 規定要求事項 (5.1) が適用される主体

5.1 規定要求事項 明示されたニーズ又は期待

5.2 手順 活動又はプロセスを実行するために規定された方法

注釈 1 この文脈において、プロセスは、インプットを使用して意図した結果を生み出す、相互に関連する又は相互に作用する一連の活動を意味する。

# 適合性評価スキーム

スキームオーナー

構築

## 適合性評価スキーム

誰が

- 供給者（第一者適合性評価）
- 調達者（第二者適合性評価）
- 供給者、調達者でもない第三者（第三者適合性評価）

適合性評価を行う能力

×

何に対して

- 製品
- プロセス
- サービス
- システム
- 人
- 機関（組織）

など、明らかなニーズ、期待のあるもの

ニーズを満たすための規格等

×

どのように

- 検査
- 監査
- 妥当性確認・検証
- 認証
- 試験

など

いつ どこで

# 適合性評価スキームをたとえると…



スキームオーナー



適合性評価スキーム



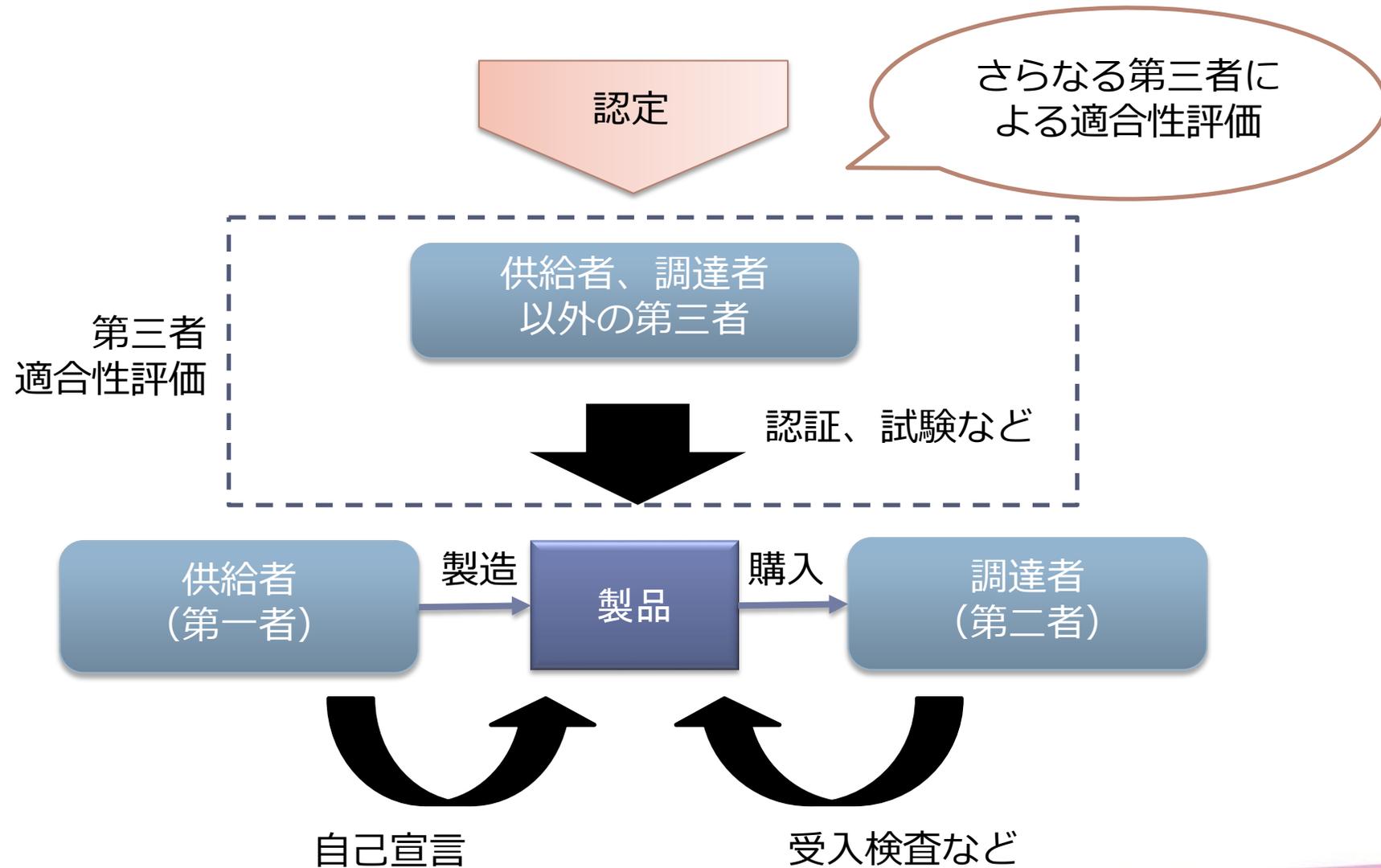
適合性評価の利用者



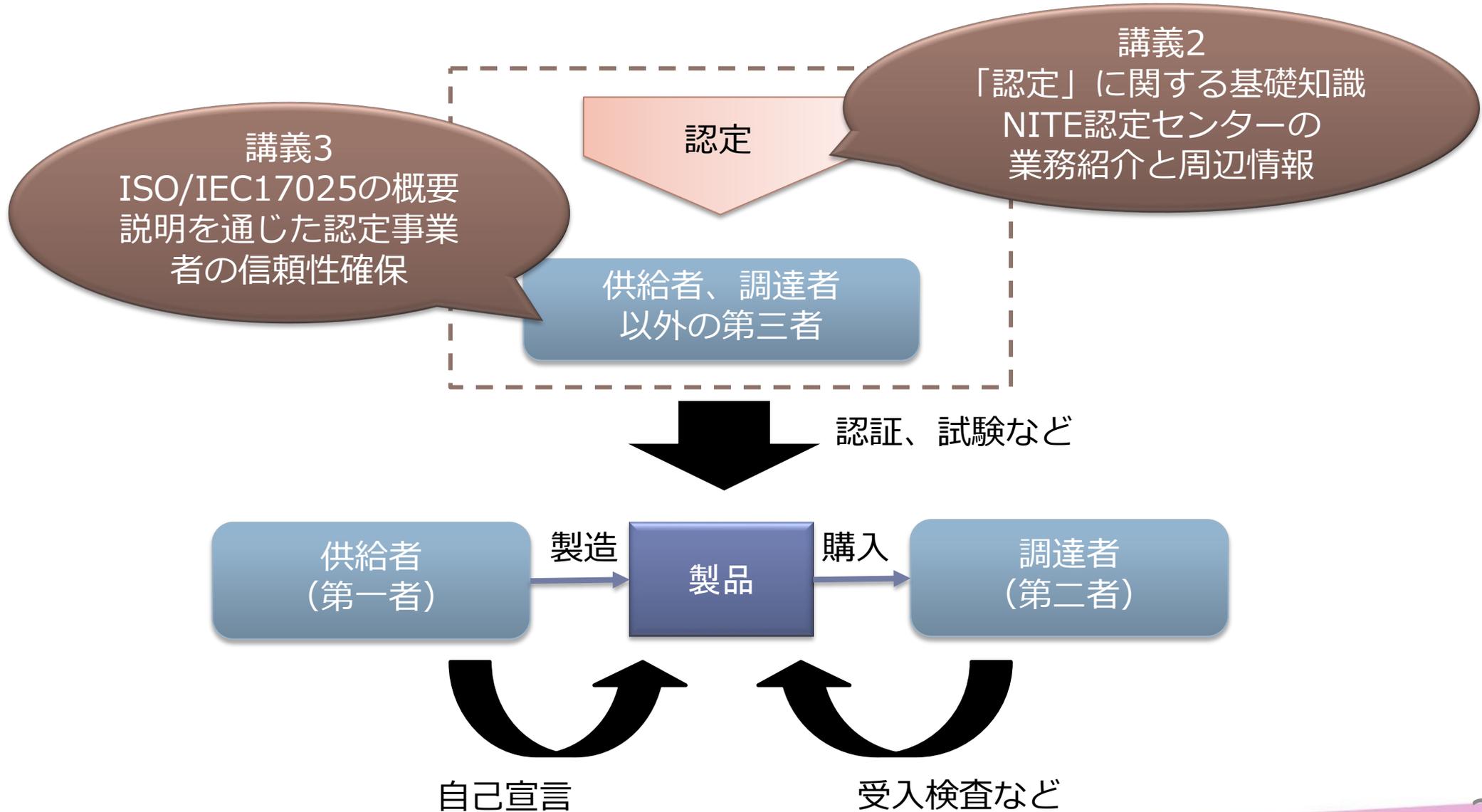
# 説明事項

1. 適合性評価とは？ ※クイズ
2. 適合性評価の要素やしくみ
3. 「認定」と適合性評価、本日の講義との関係

# 「認定」と適合性評価



# 本日の講義



# 本日の講義

スキームオーナー

構築

## 適合性評価スキーム

誰が

- 供給者（第一者適合性評価）
- 調達者（第二者適合性評価）
- 供給者、調達者でもない第三者（第三者適合性評価）

適合性評価を行う能力

何に対して

- 製品
  - プロセス
  - サービス
  - システム
  - 人
  - 機関（組織）
- など、明らかなニーズ、期待のあるもの

ニーズを満たすための規格等

どのように

- 検査
  - 監査
  - 妥当性確認・検証
  - 認証
  - 試験
- など

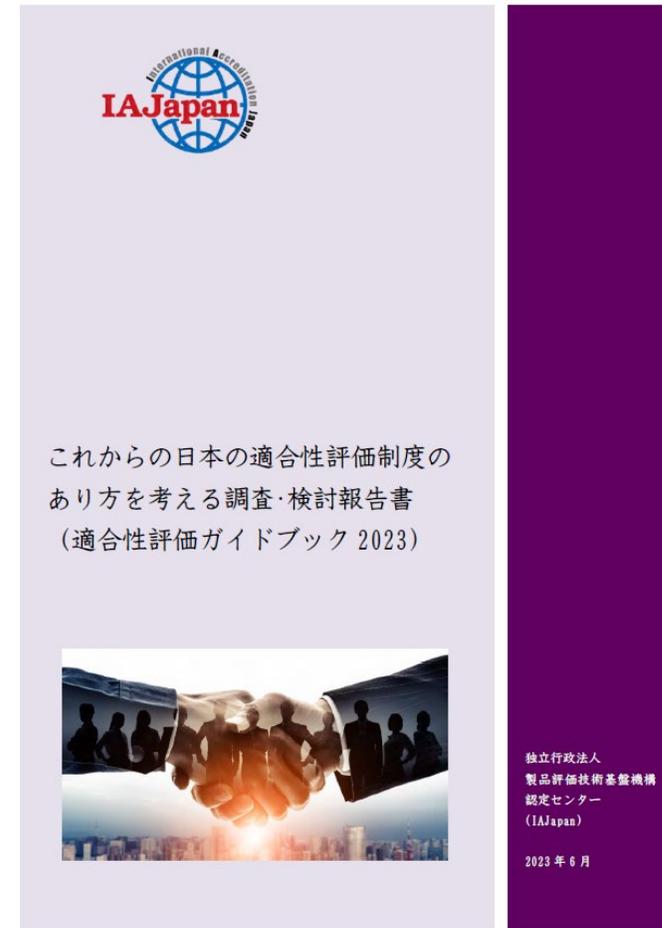
いつ どこで

# もっと「適合性評価」を知りたい方のために

- 「適合性評価」の身近な例、歴史、国際動向や国内の現状、未来に向けて…がわかる
- NITEホームページにて「適合性評価ガイドブック2023」として公開中

<https://www.nite.go.jp/iajapan/aboutus/pr/guidebook2023.html>

QRコード



引き続き、このあとの講義をお聞きください。